

車種別取付資料

BOX No. 761512

車両情報	スバル レヴォーグ	平成30年6月～令和2年11月	VM#系	1/5ページ
	WRX-S4	平成30年6月～令和3年11月	VAG系	
① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ				

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/5～5/5ページをご覧ください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT(商品コード:ESL54)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード:F301K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/5ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けて、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。
※エンジンスターターのリモコンと車両の電子キーを重ねた状態で送信操作するとエンジンが始動しません。(認証エラーになります)

① ウェルカムライト装着車について

- ・ポジションランプ等はアイドル終了後、約3分後に消灯します。



① 運転席側カバー類の外し方

- ① サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ② 右サイドのカバーを外す。…車室外側(ドア側)に引っ張り外す。
- ③ エンジンスイッチ付きの右側カバーを外す。…右下側のネジ(1本)を外してから、手前に引っ張る。

① 純正盗難警報装置についての注意事項

- 車両に装着されている盗難警報装置は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。
- 車両の盗難警報装置を使用する場合のみ、必ず車両の電子キー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- 車両の盗難警報装置とエンジンスターターのロック/アンロック機能は併用(同時に使用)しないでください。…誤作動の恐れがあります。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 761512

車両情報	スバル レヴォーグ WRX-S4	平成30年6月～令和2年11月 平成30年6月～令和3年11月	VM#系 VAG系	2/5ページ
	❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ			

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW

ON						
	1	2	3	4	5	6

リレーユニットのDIP-SWは、1番・2番・3番・4番・5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

❶ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～4/5ページを参照してください。

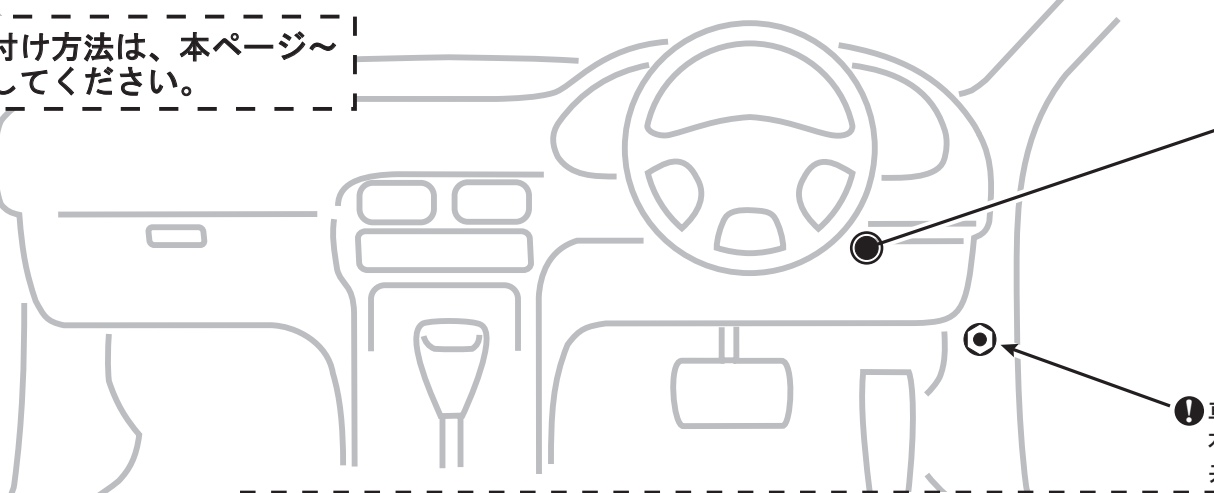
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)
車両配線色



プッシュスタートスイッチの裏側
14P黒色カプラ

専用ハーネス
14Pコネクタを割込接続

❶ 専用ハーネスのアース（黒）取り付け位置：右サイドカバー内のアースポイントボルトに共締めする。

専用ハーネス
F301S

❶ 取り付け方法

- ※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。
- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
 - ② 専用ハーネスの各配線、黄色・青色・橙色（3/5ページ参照）を桃色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください）
 - ③ 専用ハーネスの6P白色コネクタから出ている各配線、桃色・紫色・青色（4/5ページ参照）を、白色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。
 - ④ 専用ハーネスの6P白色コネクタへLF変換ユニット（黒色収縮チューブ加工されたユニット）を接続する。
 - ⑤ アース（黒色）を指定位置に固定する。
 - ⑥ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

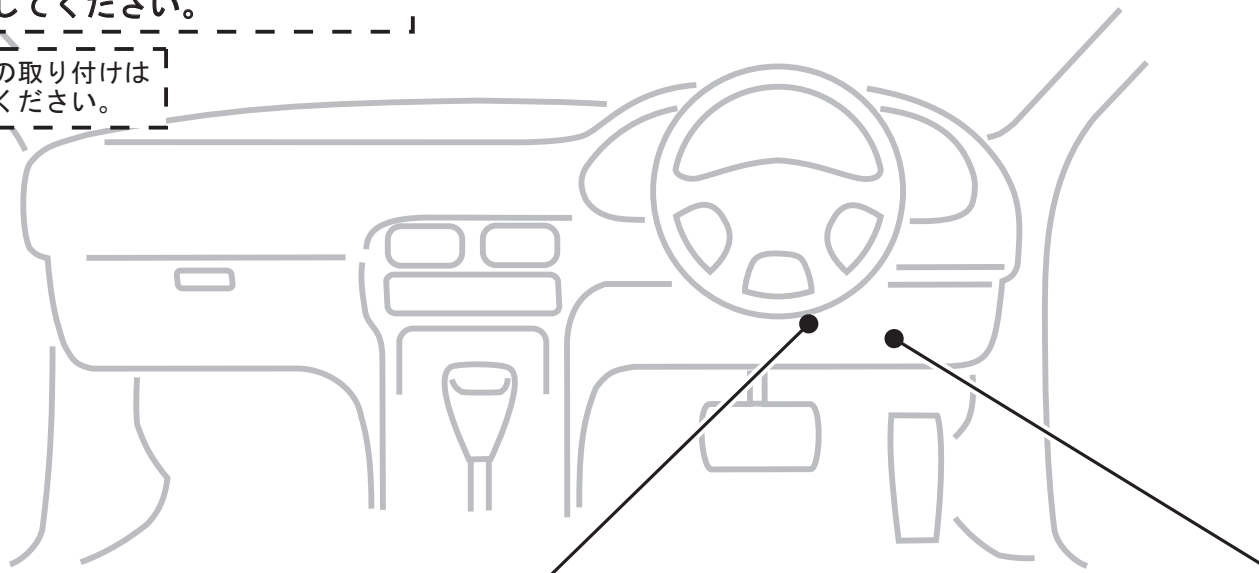
車種別取付資料

BOX No. 761512

車両情報	スバル レヴォーグ	平成30年6月~令和2年11月	VM#系	3/5ページ
	WRX-S4	平成30年6月~令和3年11月	VAG系	
❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ				

❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、2/5ページ~4/5ページを参照してください。

❶ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。



初期設定

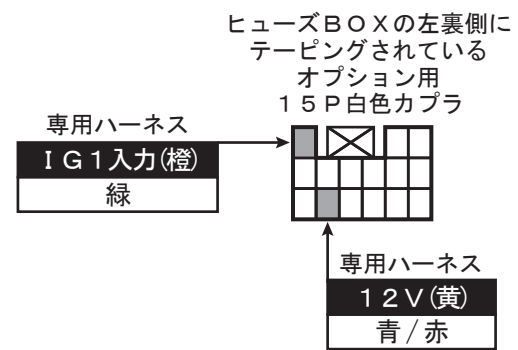
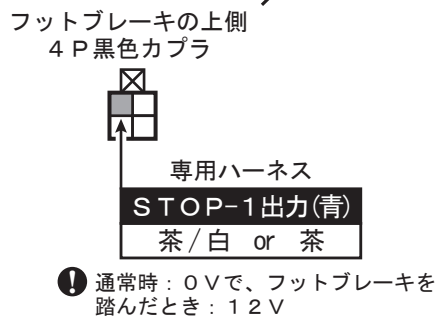
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容（専用ハーネスの配線色）

車両配線色



❶ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

BOX No. 761512

車両情報	スバル レヴォーグ	平成30年6月～令和2年11月	VM#系	4/5ページ
	WRX-S4	平成30年6月～令和3年11月	VAG系	

① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

① 専用ハーネスの取り付け方法は、2/5～本ページを参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。



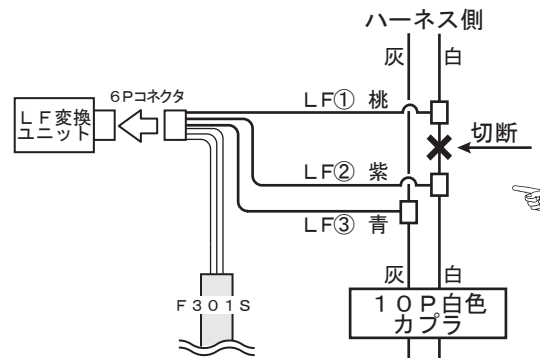
初期設定

- 配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)
車両配線色

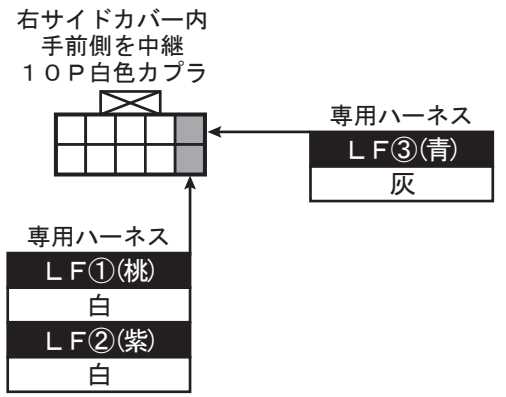
LF線①～③接続方法

① 専用ハーネスF301Sの6P白色コネクタから出ている桃色と紫色配線は、車両側10P白色カプラの白色線を切断して、白色エレクトロタップで接続します。桃色と紫色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。



① 参照

① 接続後、エレクトロタップから白色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。



車種別取付資料

BOX No. 761512

車両情報	スバル レヴォーグ	平成30年6月～令和2年11月	VM#系	5/5ページ
	WRX-S4	平成30年6月～令和3年11月	VAG系	
❶ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ				

❶ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、電子キーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
 なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
 ※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスターターにてエンジンがかからなくなります。

❶ CN2ハーネスについて

・オプション部品のボンネットセンサーII(商品コード:EP171)を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。
 ・オートライト(白)は接続せずに、ビニールテープ等で絶縁処理してください。

❶ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

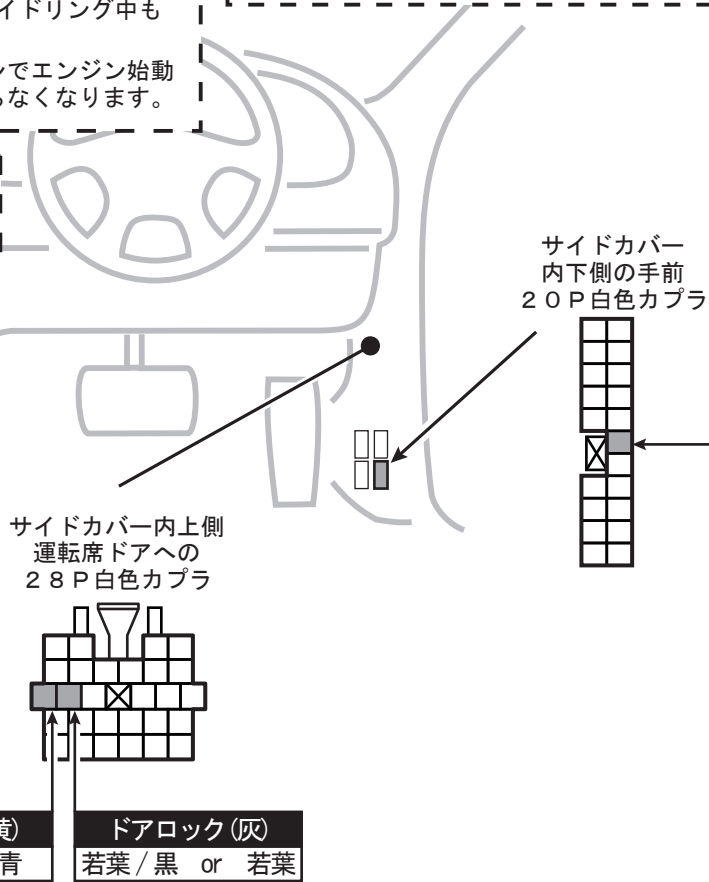
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色



- ❶ 運転席ドアの開閉のみ検出
- ❶ CN2のドア(紫)が長いので必要な長さにカットして接続してください

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

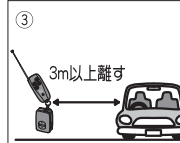
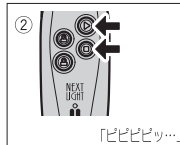
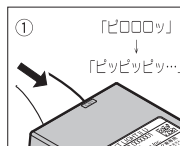
2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

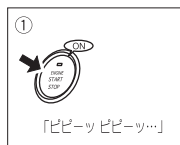
- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？

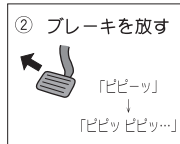
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ... (継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

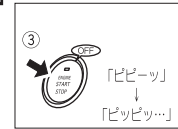
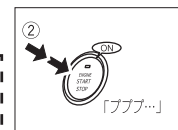


5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ... (継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

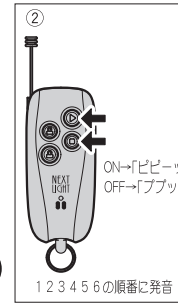
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

